

第3章 目標年次における障害者推計

1 計画目標年次の人口推計

本計画の策定にあたり、「第四次春日井市総合計画」の人口推計を基に、計画目標年次の総人口と障害者数を推計します。

住民基本台帳によれば、平成15年10月1日現在の本市の人口は、297,463人です。総合計画の将来推計では、今後も人口は増加し、計画の中間目標年次の20年には315,000人、最終目標年次の25年には321,400人と予測されます。

2 計画目標年次の障害者推計

(1) 身体障害者の推計

身体障害者手帳の所持者は、平成15年10月1日現在では7,324人となっています。計画の中間目標年次の20年には9,235人、目標年次の25年には10,859人と推計しました。

平成20年の身体障害者の推計については、15年からの伸び率が全体で26.09%となっています。年齢構成でみると、高齢期(65歳以上)の伸び率が最も高く、42.57%となっています。

身体障害者全体の数からみた年齢構成割合も63.61%と、高齢期が最も高くなっています。

平成25年についても、同様の傾向がみられます。

(2) 知的障害者の推計

療育手帳の所持者は、平成15年10月1日現在では1,315人となっています。計画の中間目標年次の20年には1,575人、目標年次の25年には1,883人と推計しました。

平成20年の知的障害者の推計については、15年からの伸び率が全体で19.77%となっています。年齢構成でみると、伸び率では壮年期(40～64歳)が60.66%と最も高く、構成割合では、

青年期(18～39歳)が42.41%と最も多くなっています。また、高齢期においても伸び率が55.17%と高くなっています。

平成25年についても、同様の傾向がみられます。

(3) 精神障害者の推計

精神障害者保健福祉手帳の所持者は、平成15年10月1日現在では548人となっています。計画の中間目標年次の20年には851人、目標年次の25年には1,160人と推計しました。

平成20年の精神障害者の推計については、15年からの伸び率が全体で55.29%と3障害の中で最も高い伸び率になっています。年齢構成でみると、伸び率では高齢期が115.07%と最も高く、構成割合では、壮年期が52.06%と最も多くなっています。また、青年期においても、伸び率が39.89%と高くなっています。

平成25年についても、同様の傾向がみられます。

なお、精神障害者の場合、手帳を取得しない人も多く、通院医療費公費負担制度の利用者数(平成15年10月1日現在1,443人)から潜在的に心の病にかかっている人が多いことがうかがえます。

(4) 障害者総数の推計

身体障害者、知的障害者、精神障害者を合わせた障害者総数は、平成15年10月1日現在、9,187人となっています。将来推計では、中間目標年次の20年で11,661人、目標年次の25年で13,902人と推計しました。

なお、難病患者等については手帳制度がなく、対象者の推計は困難です。

第3章 目標年次における障害者推計

表 1 障害者推計

(単位：人)

区 分	平成 15 年 (2003 年)		平成 20 年 (2008 年)		15 年からの伸び率	平成 25 年 (2013 年)		20 年からの伸び率
		構成比		構成比			構成比	
身体障害者	7,324	(2.46%)	9,235	(2.93%)	26.09%	10,859	(3.38%)	17.59%
高 齢 期	4,120	56.25%	5,874	63.61%	42.57%	7,385	68.01%	25.72%
壮 年 期	2,416	32.99%	2,573	27.86%	6.50%	2,743	25.26%	6.61%
青 年 期	571	7.80%	565	6.12%	-1.05%	514	4.73%	-9.03%
児 童 期	217	2.96%	223	2.41%	2.76%	217	2.00%	-2.69%
知的障害者	1,315	(0.44%)	1,575	(0.50%)	19.77%	1,883	(0.59%)	19.56%
高 齢 期	29	2.21%	45	2.86%	55.17%	65	3.45%	44.44%
壮 年 期	183	13.92%	294	18.67%	60.66%	427	22.68%	45.24%
青 年 期	669	50.87%	668	42.41%	-0.15%	674	35.79%	0.90%
児 童 期	434	33.00%	568	36.06%	30.88%	717	38.08%	26.23%
精神障害者	548	(0.18%)	851	(0.27%)	55.29%	1,160	(0.36%)	36.31%
高 齢 期	73	13.32%	157	18.45%	115.07%	281	24.22%	78.98%
壮 年 期	295	53.83%	443	52.06%	50.17%	588	50.69%	32.73%
青 年 期	178	32.48%	249	29.26%	39.89%	289	24.91%	16.06%
児 童 期	2	0.36%	2	0.24%	0.00%	2	0.17%	0.00%
障害者総数	9,187	(3.09%)	11,661	(3.70%)	26.93%	13,902	(4.33%)	19.22%
高 齢 期	4,222	45.96%	6,076	52.11%	43.91%	7,731	55.61%	27.24%
壮 年 期	2,894	31.50%	3,310	28.39%	14.37%	3,758	27.03%	13.53%
青 年 期	1,418	15.43%	1,482	12.71%	4.51%	1,477	10.62%	-0.34%
児 童 期	653	7.11%	793	6.80%	21.44%	936	6.73%	18.03%
総人口	297,463		315,000		5.90%	321,400		2.03%
高 齢 期	43,184	14.52%	57,950	18.40%	34.19%	70,679	21.99%	21.97%
壮 年 期	101,308	34.06%	103,986	33.01%	2.64%	109,076	33.94%	4.89%
青 年 期	99,182	33.34%	97,678	31.01%	-1.52%	88,255	27.46%	-9.65%
児 童 期	53,789	18.08%	55,386	17.58%	2.97%	53,390	16.61%	-3.61%

平成 15 年 10 月 1 日基準

各障害者区分の()内%数値は、総人口に対する割合。

各年齢構成比、高齢期(65歳以上)、壮年期(40～64歳)、青年期(18～39歳)、児童期(18歳未満)区分の%数値は、各障害区分における構成割合。